

# Microsoft.AZ-500J.v2022-12-19.q116

試験コード : AZ-500J  
試験名称 : Microsoft Azure Security Technologies (AZ-500日本語版)  
認証ベンダー : Microsoft  
無料問題の数 : 116  
バージョン : v2022-12-19  
ページの閲覧量 : 406  
問題集の閲覧量 : 11960

<https://www.jpnsiken.com/shiken/Microsoft.AZ-500J.v2022-12-19.q116.html>

## 質問: 1

技術的な要件を満たすには、AzureSentinelノートブックのサポートを構成する必要があります。必要なAzureコンテナーレジストリとAzureMachine Learningワークスペースの最小数はいくつですか？

正解:

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/sentinel/notebooks>

## 質問: 2

Azureコンテナーインスタンスを展開する予定です。

クレジットカードを検証するコンテナ化されたアプリケーションがあります。アプリケーションは、アプリケーションコンテナーと検証コンテナの2つのコンテナで構成されます。

アプリケーションコンテナは、検証コンテナによって監視されます。検証コンテナは、アプリケーションコンテナにリクエストを送信し、トランザクションごとに応答を待機することにより、セキュリティチェックを実行します。

アプリケーションコンテナと検証コンテナと一緒にデプロイされるようにスケジュールされていることを確認する必要があります。コンテナは、外部に公開されていないポートでのみ互いに通信する必要があります。

展開に何を含める必要がありますか？

- A. アプリケーションセキュリティグループ
- B. ネットワークセキュリティグループ (NSG)
- C. 管理グループ
- D. コンテナグループ

正解: [\(正解を表示します\)](#)

Azure Container Instances supports the deployment of multiple containers onto a single host using a container group. A container group is useful when building an application sidecar for logging, monitoring, or any other configuration where a service needs a second attached process.

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/container-instances/container-instances-container-groups>

**質問: 3**

次の表に示すオフィスを持つContoso、Ltd.という会社で働いています。

Contosoには、contoso.comという名前のAzure Active Directory (Azure AD)テナントがあります。すべてのcontoso.comユーザーは、Azure Multi-Factor Authentication (MFA)を有効にしています。テナントには、次の表に示すユーザーが含まれています。

contoso.comの多要素設定は、次の図に示すように構成されています。

次の各ステートメントについて、ステートメントがtrueの場合は[はい]を選択します。それ以外の場合は、[いいえ]を選択します。

注 :それぞれの正しい選択は1ポイントの価値があります。

正解:

**質問: 4**

ASG1およびASG2の計画された変更を実装します。

どのNSGでASG1を使用できますか。また、どの仮想マシンのネットワークインターフェイスをASG2に割り当てることができますか？

正解:

**質問: 5**

次の表に示すストレージアカウントを含むAzureサブスクリプションがあります。

Microsoft DefenderforStorageを有効にします。

Microsoft Defender for Storageによって監視されているストレージのストレージサービスと、Microsoft Defender for Storageによって保護されているストレージアカウントはどれですか？回答するには、回答エリアで適切なオプションを選択してください。

正解:

Answer as below.

**質問: 6**

User2がPIMを実装できることを確認する必要があります。

最初に何をすべきですか？

- A. User2にグローバル管理者ロールを割り当てます。
- B. contoso.comの認証方法を構成します。
- C. contoso.comのIDセキュアスコアを構成します。
- D. User2の多要素認証 (MFA)を有効にします。

正解: [\(正解を表示します\)](#)

To start using PIM in your directory, you must first enable PIM.

1. Sign in to the Azure portal as a Global Administrator of your directory.

You must be a Global Administrator with an organizational account (for example, @yourdomain.com), not a Microsoft account (for example, @outlook.com), to enable PIM for a directory.

Scenario: Technical requirements include: Enable Azure AD Privileged Identity Management (PIM) for contoso.com Reference:

<https://docs.microsoft.com/bs-latn-ba/azure/active-directory/privileged-identity-management/pim-getting-started>

**質問: 7**

SQL1という名前のAzure SQL Databaseサーバーがあります。

SQL1のAdvanced Threat Protectionを有効にして、すべての脅威検出タイプを検出する予定です。Advanced Threat Protectionは脅威としてどのアクションを検出しますか？

- A. A user updates more than 50 percent of the records in a table.
- B. A user attempts to sign as select \* from table1.
- C. A user is added to the db\_owner database role.
- D. A user deletes more than 100 records from the same table.

正解: ([正解を表示します](#))

Advanced Threat Protection can detect potential SQL injections: This alert is triggered when an active exploit happens against an identified application vulnerability to SQL injection. This means the attacker is trying to inject malicious SQL statements using the vulnerable application code or stored procedures.

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/sql-database/sql-database-threat-detection-overview>

**質問: 8**

次の表に示すように、RG1という名前のリソースグループとネットワークセキュリティグループ (NSG)を含むAzureサブスクリプションがあります。

次の展示に示すAzureポリシーを作成します。

ポリシーをRG1に割り当てます。

ポリシーをNSG1とNSG2に割り当てるとどうなりますか？

- A. フローログはNSG1とNSG2で有効になります。
- B. NSG1およびNSG2のフローログは無効になります。
- C. フローログはNSG2でのみ有効になります。
- D. フローログはNSG1でのみ有効になります。

正解: ([正解を表示します](#))

**質問: 9**

Vault1という名前のAzure Key Vaultを含むAzureサブスクリプションがあります。

2019年1月1日、Vault1は次の秘密を保存します。

各シークレットはアプリケーションで使用できますか？回答するには、回答エリアで適切なオプションを選択します。

注 :それぞれの正しい選択には1ポイントの価値があります。

正解:

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/powershell/module/azurerm.keyvault/set-azurekeyvaultsecretattribute>

**質問: 10**

Identityという名前の管理されたIDを持ち、Azure Active Directory (Azure AD)テナントにリンクされているAzureサブスクリプションがあります。テナントには、次の表に示すリソースが含まれています。

AU1とAU2に追加できるリソースはどれですか？回答するには、回答領域で適切なオプションを選択します。

AU1とAU2に追加できるリソースはどれですか。回答するには、回答領域で適切なオプションを選択します。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

正解:

**質問: 11**

AU1とAU2という名前の2つの管理ユニットを含むAzureActiveDirectory (Azure AD)テナントがあります。

次の表に示すように、ユーザーは管理単位に割り当てられます。

正解:

**質問: 12**

会社には、contoso.comという名前のAzure Active Directory (Azure AD)テナントがあります。

同社はApp1という名前のアプリケーションを開発しています。App1は、Windows Server 2016を実行するサーバー上でサービスとして実行されます。App1は、contoso.comに対して認証を行い、Microsoft Graphにアクセスしてディレクトリデータを読み取ります。

App1に最低限必要な権限を委任する必要があります。

Azureポータルから順番に実行する必要がある3つのアクションはどれですか？回答するには、適切なアクションをアクションのリストから回答エリアに移動し、正しい順序に並べます。

正解:

- 1 - Create an app registration
- 2 - Add an application permission
- 3 - Grant permissions

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/develop/v2-permissions-and-consent>

**質問: 13**

Registry1という名前のAzure Container Registryを含むAzureサブスクリプションがあります。サブスクリプションでは、Azure Security Centerの標準使用レベルが使用されます。

複数のコンテナイメージをRegister1にアップロードします。  
脆弱性セキュリティスキャンが実行されなかったことがわかります  
Registry1にアップロードするときに、画像の脆弱性をスキャンすることを確認する必要があります。

あなたは何をするべきか？

- A. Azureポータルから、価格階層の設定を変更します。
- B. Azure CLIから、コンテナイメージをロックします。
- C. AzCopyを使用してコンテナイメージをアップロードする
- D. Dockerを使用してコンテナイメージをRegistry1にプッシュする

正解: ([正解を表示します](#))

Reference:

<https://charbelnemnom.com/scan-container-images-in-azure-container-registry-with-azure-security-center/>

#### 質問: 14

あなたは、新しいレビューのコレクションに割り当てることを計画しているアクセスレビューの構成を任されています。また、リソース所有者がレビューをレビューできることを確認する必要があります。

まず、アクセスレビュープログラムとアクセスレビューコントロールを作成します。

次に、レビュー担当者を構成する必要があります。

レビューアを設定する必要があるのは次のうちどれですか？

- A. 選択したユーザー。
- B. メンバー（自己）
- C. グループオーナー。
- D. 誰でも。

正解: **C** ([コメントを發表する](#))

In the Reviewers section, select either one or more people to review all the users in scope. Or you can select to have the members review their own access. If the resource is a group, you can ask the group owners to review.

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/governance/create-access-review>

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/governance/manage-programs-controls>

#### 質問: 15

User8にRG4、RG5、およびRG6の所有者ロールを割り当てます。

User8はどのリソースグループで仮想ネットワークとNSGを作成できますか？回答するには、回答エリアで適切なオプションを選択します。

注 :それぞれの正しい選択には1ポイントの価値があります。

正解:

Topic 1, Contoso

## Technical Requirements

Contoso identifies the following technical requirements:

Deploy Azure Firewall to VNetWork1 in Sub2.

Register an application named App2 in contoso.com.

Whenever possible, use the principle of least privilege.

Enable Azure AD Privileged Identity Management (PIM) for contoso.com

## Existing Environment

### Azure AD

Contoso.com contains the users shown in the following table.

Contoso.com contains the security groups shown in the following table.

### Sub1

Sub1 contains six resource groups named RG1, RG2, RG3, RG4, RG5, and RG6.

User2 creates the virtual networks shown in the following table.

Sub1 contains the locks shown in the following table.

Sub1 contains the Azure policies shown in the following table.

### Sub2

Sub2 contains the virtual machines shown in the following table.

All virtual machines have the public IP addresses and the Web Server (IIS) role installed. The firewalls for each virtual machine allow ping requests and web requests.

Sub2 contains the network security groups (NSGs) shown in the following table.

NSG1 has the inbound security rules shown in the following table.

NSG2 has the inbound security rules shown in the following table.

NSG3 has the inbound security rules shown in the following table.

NSG4 has the inbound security rules shown in the following table.

NSG1, NSG2, NSG3, and NSG4 have the outbound security rules shown in the following table.

Contoso identifies the following technical requirements:

Deploy Azure Firewall to VNetwork1 in Sub2.

Register an application named App2 in contoso.com.

Whenever possible, use the principle of least privilege.

Enable Azure AD Privileged Identity Management (PIM) for contoso.com.

## 質問: 16

AzureSentinelがデプロイされています。

Rule1という名前のスケジュールされたクエリルールを作成する必要があります。

Rule1のクエリルールロジックを定義するには、何を使用する必要がありますか？

A. Transact-SQLステートメント

B. JSON定義

C. GraphQL

D. Kustoクエリ

正解: D ([コメントを發表する](#))

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/sentinel/tutorial-detect-threats-custom>

有効的な**AZ-500J**問題集はJPNTTest.com提供され、**AZ-500J**試験に合格することに役に立ちます！JPNTTest.comは今最新**AZ-500J**試験問題集を提供します。JPNTTest.com AZ-500J試験問題集はもう更新されました。ここで**AZ-500J**問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/AZ-500J-mondaishu> **497**問、**30%ディスカウント**、特別な割引コード: **JPNshiken**」

質問: 17

次の表に示すAzure Key Vaultがあります。

KV1は、Secret1という名前のシークレットと、Key1という名前の管理対象ストレージアカウントのキーを格納します。

Secret1とKey1をバックアップします。

各バックアップをどのキーコンテナに復元できますか？回答するには、回答領域で適切なオプションを選択します。

注 :それぞれの正しい選択は1ポイントの価値があります。

正解:

質問: 18

Sub1という名前のAzureサブスクリプションがあります。

Azure Security Centerには、Play1という名前のセキュリティプレイブックがあります。Play1は、User1という名前のユーザーに電子メールメッセージを送信するように構成されています。Alertsという名前の配布グループに電子メールメッセージを送信するには、Play1を変更する必要があります。

Play1の変更には何を使用しますか？

- A. Azure DevOps
- B. Azure Application Insights
- C. Azure Monitor
- D. Azure Logic Apps Designer

正解: **D (コメントを发表する)**

You can change an existing playbook in Security Center to add an action, or conditions. To do that you just need to click on the name of the playbook that you want to change, in the Playbooks tab, and Logic App Designer opens up.

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/security-center/security-center-playbooks>

質問: 19

VNET01-Subnet0-NSGネットワークセキュリティグループ (NSG)の NetworkSecurityGroupRuleCounterログのイベントがlogs11597200 AzureStorageアカウントに 30日間保存されていることを確認する必要があります。

このタスクを完了するには、Azureポータルにサインインします。

正解:

You need to configure the diagnostic logging for the NetworkSecurityGroupRuleCounter log. In the Azure portal, type Network Security Groups in the search box, select Network Security Groups from the search results then select VNET01-Subnet0-NSG. Alternatively, browse to Network Security Groups in the left navigation pane.

In the properties of the Network Security Group, click on Diagnostic Settings.

Click on the Add diagnostic setting link.

Provide a name in the Diagnostic settings name field. It doesn't matter what name you provide for the exam.

In the Log section, select NetworkSecurityGroupRuleCounter.

In the Destination details section, select Archive to a storage account.

In the Storage account field, select the logs11597200 storage account.

In the Retention (days) field, enter 30.

Click the Save button to save the changes.

#### 質問: 20

次の表に示すリソースを含むAzureサブスクリプションがあります。

10.1.0.4のIPアドレスがVM5に割り当てられます。VM5にはパブリックIPアドレスがありません。VM5には、次の図に示すように構成されたジャストインタイム (JIT) VMアクセスがあります。VM5のJITVMアクセスを有効にします。

NSG1には、次の展示に示すインバウンドルールがあります。

次の各ステートメントについて、ステートメントがtrueの場合は、[はい]を選択します。それ以外の場合は、[いいえ]を選択します。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

正解:

#### 質問: 21

WebApp1という名前のWebアプリがあります。

WAF1という名前のWebアプリケーションファイアウォール (WAF) ポリシーを作成します。

WAF1を使用してWebApp1を保護する必要があります。

最初に何をすべきですか？

- A. Azureフロントドアを展開します。
- B. WebApp1に拡張機能を追加します。
- C. Azure Firewallを展開します。

正解: ([正解を表示します](#))

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/frontdoor/quickstart-create-front-door>

**質問: 22**

Azureサブスクリプションがあります。サブスクリプションには、Windows Serverを実行するAzure仮想マシンが含まれています

2016年。

各仮想マシンにカスタムのマルウェア対策仮想マシン拡張機能がインストールされていることを確認するポリシーを実装する必要があります。

ポリシーをどのように完成させる必要がありますか？ 回答するには、回答エリアで適切なオプションを選択します。

注 :それぞれの正しい選択には1ポイントの価値があります。

正解:

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/governance/policy/concepts/effects>

**質問: 23**

AzureSentinelワークスペースを含むAzureサブスクリプションがあります。

Azure Sentinelは、複数のAzureワークロードからログを取り込むように構成されています。インシデントの管理には、サードパーティのサービス管理プラットフォームが使用されます。

次の要件を満たすために構成するAzureSentinelコンポーネントを特定する必要があります。

\* Azure Sentinelが脅威を特定したら、インシデントを作成する必要があります。

\* Azure Sentinelでインシデントを作成するときは、サービス管理プラットフォームにチケットをログインする必要があります。

要件ごとにどのコンポーネントを特定する必要がありますか？ 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択します。

注 :正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

正解:

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/sentinel/create-incidents-from-alerts>

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/sentinel/tutorial-respond-threats-playbook>

**質問: 24**

更新管理が有効になっているAzure仮想マシンがあります。仮想マシンは、次の表に示すように構成されます。

Update1とUpdate2という名前の2つの更新プログラムの展開をスケジュールします。Update1はVM3を更新します。Update2はVM6を更新します。

Update1およびUpdate2を使用して更新できる追加の仮想マシンはどれですか？ 回答するには、回答エリアで適切なオプションを選択します。

注 :それぞれの正しい選択には1ポイントの価値があります。

正解:

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/automation/automation-update-management>

**質問: 25**

SQL1という名前のAzureSQLデータベースとKeyVault1という名前のAzureキーボールドを含むAzureサブスクリプションがあります。KeyVault1は、次の表に示すキーを格納します。

リードは、透過的データ暗号化 (TDE) を構成します。TDEはSQL1に顧客管理のキーを使用しますか？

- A. Key2のみ
- B. Key1のみ
- C. Key1、Key2、Key3、およびKey4
- D. Key2およびKey3のみ
- E. Key1とkey2のみ

正解: **D** ([コメントを發表する](#))

**質問: 26**

次の表に示すリソースを含むAzureサブスクリプションがあります。

SQL1では透過的データ暗号化 (TDE) が無効になっています。

次の表に示すように、リソースグループにポリシーを割り当てます。

Azure Resource Manager (ARM) テンプレートを使用してAzureSQLデータベースをデプロイすることを計画しています。データベースは、次の表に示すように構成されます。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

正解:

**質問: 27**

会社には、contoso.comという名前のAzure Active Directory (Azure AD) テナントがあります。

Azure Monitorを使用して、いくつかのセキュリティ警告を作成する予定です。

アラート用にAzureサブスクリプションを準備する必要があります。

最初に何を作成する必要がありますか？

- A. An Azure Storage account
- B. an Azure Log Analytics workspace
- C. an Azure event hub
- D. an Azure Automation account

正解: **B** ([コメントを發表する](#))

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/azure-monitor/learn/quick-create-workspace>

**質問: 28**

次の表に示す仮想マシンを含むAzureサブスクリプションがあります。

次の表に示すAzureポリシーを作成します。

以下の各ステートメントについて、ステートメントが真である場合は「はい」を選択します。それ以外の場合は、「いいえ」を選択します。

注 :それぞれの正しい選択には1ポイントの価値があります。

正解:

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/governance/blueprints/concepts/resource-locking>

#### 質問: 29

次の表に示すリソースを含むAzureサブスクリプションがあります。

次の表に示すAzureストレージアカウントを作成します。

SQL1の監査を構成する必要があります。

どのストレージアカウントとLog Analyticsワークスペースを監査ログの宛先として使用できますか? 回答するには、回答エリアで適切なオプションを選択します。

注 :それぞれの正しい選択には1ポイントの価値があります。

正解:

#### 質問: 30

Azureサブスクリプションがあります。

ストレージアカウントを作成する予定です。

ストレージアカウントのテーブルを暗号化するには、顧客が管理するキーを使用する必要があります。

Azure Cloud Shellから、どの3つのコマンドレットを順番に実行する必要がありますか? 回答するには、適切なコマンドレットをコマンドレットのリストから回答領域に移動し、正しい順序で配置します。

正解:

1 - New-AzStorageAccount

2 - New-AzStorageAccountKey

3 - New-AzStorageTable

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/storage/common/customer-managed-keys-configure-key-vault?tabs=powershell>

#### 質問: 31

Azure Active Directory (Azure AD) テナントにリンクされているAzureサブスクリプションがあります。

Azureポータルから、エンタープライズアプリケーションを登録します。

Azure ADで作成される追加のリソースはどれですか?

A. サービスプリンシパル

B. X.509証明書

C. 管理されたID

D. ユーザーアカウント

正解: ([正解を表示します](#))

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/develop/active-directory-how-applications-are-added>

有効的な**AZ-500J**問題集はJPNTTest.com提供され、**AZ-500J**試験に合格することに役に立ちます！JPNTTest.comは今最新**AZ-500J**試験問題集を提供します。JPNTTest.com AZ-500J試験問題集はもう更新されました。ここで**AZ-500J**問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/AZ-500J-mondaishu> **497**問、**30%ディスカウント**、特別な割引コード: **JPNshiken**」

質問: **32**

必要に応じて、次のログイン資格情報を使用します。

ユーザー名を入力するには、[サインイン]ボックスにカーソルを置き、下のユーザー名をクリックします。

パスワードを入力するには、[パスワードの入力]ボックスにカーソルを置き、下のパスワードをクリックします。

Azureユーザー名 :User1-10598168@ExamUsers.com

Azureパスワード :Ag1Bh9 ! #Bd

以下の情報は、テクニカルサポートのみを目的としています。

ラボインスタンス :10598168

131.107.0.0/16サブネットに接続されているデバイスのみが、rg1lod10598168 AzureStorageアカウントのデータにアクセスできるようにする必要があります。

このタスクを完了するには、Azureポータルにサインインします。

正解:

Step 1:

1. In Azure portal go to the storage account you want to secure. Here: rg1lod10598168

2. Click on the settings menu called Firewalls and virtual networks.

3. To deny access by default, choose to allow access from Selected networks. To allow traffic from all networks, choose to allow access from All networks.

4. Click Save to apply your changes.

Step 2:

1. Go to the storage account you want to secure. Here: rg1lod10598168

2. Click on the settings menu called Firewalls and virtual networks.

3. Check that you've selected to allow access from Selected networks.

4. To grant access to a virtual network with a new network rule, under Virtual networks, click Add existing virtual network, select Virtual networks and Subnets options. Enter the 131.107.0.0/16 subnet and then click Add.

Note: When network rules are configured, only applications requesting data over the specified set of networks can access a storage account. You can limit access to your storage account to requests originating from specified IP addresses, IP ranges or from a list of subnets in an Azure Virtual Network (VNet).

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/storage/common/storage-network-security>

**質問: 33**

Subscription1という名前のAzureサブスクリプションがあります。

VM1という名前のLinux仮想マシンをSubscription1にデプロイします。

VM1のメトリックとログを監視する必要があります。

D18912E1457D5D1DDCBBD40AB3BF70D5D

何を使うべきですか？

- A. Azure Analysis Services
- B. AzurePerformanceDiagnostics拡張機能
- C. Azure HDInsight
- D. Linux Diagnostic Extension (LD) 3.0

正解: ([正解を表示します](#))

**質問: 34**

Registry1という名前のAzure Container Registryがあります。

次の表に示すように、Registry1の役割の割り当てを追加します。

どのユーザーがRegistry1に画像をアップロードし、Registry1から画像をダウンロードできますか？回答するには、回答エリアで適切なオプションを選択します。

注 :それぞれの正しい選択には1ポイントの価値があります。

正解:

Reference:

<https://docs.microsoft.com/bs-latn-ba/azure/container-registry/container-registry-roles>

**質問: 35**

次の表に示すユーザーを含むAzure Active Directory (Azure AD) テナントがあります。

テナントには、次の表に示す名前付きの場所が含まれます。

次の表に示すように、App1という名前のクラウドアプリの条件付きアクセスポリシーを作成します。

以下の各ステートメントについて、ステートメントが真である場合は「はい」を選択します。それ以外の場合は、「いいえ」を選択します。

注 :それぞれの正しい選択には1ポイントの価値があります。

正解:

**質問: 36**

必要に応じて、次のログイン資格情報を使用します。

ユーザー名を入力するには、[サインイン]ボックスにカーソルを置き、下のユーザー名をクリックします。

パスワードを入力するには、[パスワードの入力]ボックスにカーソルを置き、下のパスワードをクリックします。

Azureユーザー名 :User1-10598168@ExamUsers.com

Azureパスワード :Ag1Bh9 ! #Bd

以下の情報は、テクニカルサポートのみを目的としています。

ラボインスタンス :10598168

10598168.onmicrosoft.comという名前の新しいAzureActive Directory (Azure AD)ディレクトリを作成する必要があります。

新しいディレクトリには、Azure Multi-Factor Authentication (MFA)を使用してサインインするように構成されたuser1@10598168.onmicrosoft.comという名前のユーザーが含まれている必要があります。

このタスクを完了するには、Azureポータルにサインインします。

正解:

Step 1: Create an Azure Active Directory tenant

1. Browse to the Azure portal and sign in with an account that has an Azure subscription.

4. Select Create.

6. After directory creation is complete, select the information box to manage your new directory.

Next, you're going to add tenant users.

Step 2: Create an Azure Active Directory tenant user

9. Select All users and then select + New user.

10. Provide a Name and User name (user1) for the regular user tenant You can also show the temporary password. When you're done, select Create.

Name: user1

User name: user1@10598168.onmicrosoft.com

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/power-bi/developer/create-an-azure-active-directory-tenant>

**質問: 37**

次の表に示すAzure仮想マシンがあります。

各仮想マシンには、単一のネットワークインターフェイスがあります。

VM1のネットワークインターフェイスをASG1という名前のアプリケーションセキュリティグループに追加します。

ASG1に追加できる仮想マシンのネットワークインターフェイスを特定する必要があります。

何を特定する必要がありますか？

- A. VM2のみ
- B. VM2、VM3、VM4、およびVM5
- C. VM2、VM3、およびVM5のみ
- D. Vm2とVm3のみ

正解: [D \(コメントを發表する\)](#)

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-network/application-security-groups>

#### 質問: 38

Azure Security Centerから、SecPol1をデプロイする必要があります。

あなたは最初に何をすべきですか？

- A. AzureDefenderを有効にします。
- B. Azure管理グループを作成します。
- C. イニシアチブを作成します。
- D. 継続的なエクスポートを構成します。

正解: [\(正解を表示します\)](#)

Reference:

<https://github.com/MicrosoftDocs/azure-docs/blob/master/articles/security-center/custom-security-policies.md>

<https://zimmergren.net/create-custom-security-center-recommendation-with-azure-policy/>

#### 質問: 39

単一のネットワークセキュリティグループ (NSG) を持つ単一のサブネット上に10台の仮想マシンがあります。

ネットワークトラフィックをAzure Storageアカウントに記録する必要があります。

実行すべき2つのアクションはどれですか？それぞれの正解はソリューションの一部を示しています。

注 :それぞれの正しい選択には1ポイントの価値があります。

- A. ネットワークパフォーマンスモニターソリューションをインストールします。
- B. Azure Network Watcherを有効にします。
- C. NSGの診断ログを有効にします。
- D. NSGフローログを有効にします。
- E. Azure Log Analyticsワークスペースを作成します。

正解: [\(正解を表示します\)](#)

A network security group (NSG) enables you to filter inbound traffic to, and outbound traffic from, a virtual machine (VM). You can log network traffic that flows through an NSG with Network Watcher's NSG flow log capability. Steps include:

Create a VM with a network security group

Enable Network Watcher and register the Microsoft.Insights provider

Enable a traffic flow log for an NSG, using Network Watcher's NSG flow log capability Download logged data View logged data Reference:  
<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/network-watcher/network-watcher-nsg-flow-logging-portal>

**質問: 40**

RG2の作成とRG1の権限の管理を委任する必要があります。どのユーザーが各タスクを実行できますか？回答するには、回答領域で適切なオプションを選択します。注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります

正解:

**質問: 41**

MicrosoftSentinelを使用するAzureサブスクリプションがあります。  
ガイド付き調査異常ルックアップテンプレートを使用するMicrosoftSentinelノートブックを作成する必要があります。

最初に何を作成する必要がありますか？

- A. AzureMachineLearningワークスペース
- B. 分析ルール
- C. LogAnalyticsワークスペース
- D. ハンティングクエリ

正解: **B** ([コメントを发表する](#))

**質問: 42**

ネットワークに、Azure Active Directory (Azure AD)テナントと同期するオンプレミスのActive Directoryドメインが含まれています。テナントには、次の表に示すユーザーが含まれています。テナントには、次の表に示すグループが含まれています。

次の設定を含む多要素認証 (MFA) 登録ポリシーを構成します。

\*割り当て :

\*含める :Group1

\*グループ2を除外

\*コントロール :Azure MFA登録が必要

\*ポリシーを実施 :オン

次の各ステートメントについて、ステートメントがtrueの場合は[はい]を選択します。それ以外の場合は、[いいえ]を選択します。

正解:

**質問: 43**

Azure環境があります。

ISO 27001:2013 標準に準拠していない Azure の構成とワークロードを特定する必要があります。

何を使うべきですか？

- A. Azure Active Directory (Azure AD) ID 保護
- B. Microsoft Defender for Identity
- C. Microsoft Sentinel
- D. Microsoft Defender for Cloud

正解: ([正解を表示します](#))

**質問: 44**

次の表に示すユーザーを含むAzure Active Directory (Azure AD)テナントがあります。

次の設定を持つAzure AD Identity Protectionサインインリスクポリシーを作成して適用します。

\*割り当て :Group1を含め、Group2を除外します

\*条件 :サインインリスクレベル : 中以上

\*アクセスアクセスを許可、多要素認証が必要

ユーザーがAzure ADにサインインしたときに何が起こるかを識別する必要があります。

ユーザーごとに何を識別する必要がありますか？回答するには、回答エリアで適切なオプションを選択します。

注 :それぞれの正しい選択には1ポイントの価値があります。

正解:

Reference:

<http://www.rebeladmin.com/2018/09/step-step-guide-configure-risk-based-azure-conditional-access-policies/>

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/identity-protection/concept-identity-protection-policies>

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/identity-protection/concept-identity-protection-risks>

**質問: 45**

新しいAzureサブスクリプションを作成します。

Azure Security Centerでカスタムアラートルールを作成できることを確認する必要があります。実行すべき2つのアクションはどれですか？それぞれの正解はソリューションの一部を示しています。

注 :それぞれの正しい選択には1ポイントの価値があります。

- A. オンボードAzure Active Directory (Azure AD)ID保護。
- B. Azureストレージアカウントを作成します。
- C. Azure Advisorの推奨事項を実装します。
- D. Azure Log Analyticsワークスペースを作成します。
- E. Security Centerの価格帯をStandardにアップグレードします。

正解: D,E ([コメントを發表する](#))

D: You need write permission in the workspace that you select to store your custom alert.

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/security-center/security-center-custom-alert>

質問: 46

Azure Active Directory (Azure AD) テナントがあります。

次の表に示すように、削除されたオブジェクトがあります。

2020年5月4日に、Azure ActiveDirectory管理センターを使用して削除されたオブジェクトを復元しようとした。

どの2つのオブジェクトを復元できますか？それぞれの正解は完全な解決策を提示します。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

- A. グループ1
- B. グループ2
- C. User2
- D. User1

正解: ([正解を表示します](#))

Deleted users and deleted Office 365 groups are available for restore for 30 days.

You cannot restore a deleted security group.

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/users-groups-roles/groups-restore-deleted>

有効的な**AZ-500J**問題集はJPNTTest.com提供され、**AZ-500J**試験に合格することに役に立ちます！JPNTTest.comは今最新**AZ-500J**試験問題集を提供します。JPNTTest.com AZ-500J試験問題集はもう更新されました。ここで**AZ-500J**問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/AZ-500J-mondaishu> **497**問、**30%ディスカウント**、特別な割引コード: **JPNshiken**」

質問: 47

contoso.comという名前のAzure Active Directory (Azure AD) テナントに関連付けられているSub1という名前のAzureサブスクリプションがあります。

テナントのグローバル管理者ロールが割り当てられます。Azure Security Centerの設定を管理する必要があります。

カスタムの機密ラベルを作成する必要があります。

最初に何をすべきですか？

- A. カスタムの機密情報タイプを作成します。
- B. Azure ADのグローバル管理者のアクセスを高めます。
- C. セキュリティセンターの価格帯を標準にアップグレードします。
- D. Microsoft Cloud App Securityとの統合を有効にします。

正解: ([正解を表示します](#))

First, you need to create a new sensitive information type because you can't directly modify the default rules.

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/office365/securitycompliance/customize-a-built-in-sensitive-information-type>

**質問: 48**

次の表に示すリソースを含むAzureActive Directory (Azure AD)テナントがあります。

User2はGroup2の所有者です。

App1のユーザーとグループの設定は、次の図に示すように構成されています。

次の展示に示すように、App1のセルフサービスアプリケーションアクセスを有効にします。

User3は、App1へのアクセスを承認するように構成されています。

Group2の所有者とApp1のユーザーを特定する必要があります。

何を特定する必要がありますか？回答するには、回答領域で適切なオプションを選択します。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

正解:

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/manage-apps/manage-self-service-access>

**質問: 49**

VNET1という名前の仮想ネットワークとVNET2という名前の仮想ネットワーク間のネットワーク接続を構成する必要があります。このソリューションでは、VNET1に接続された仮想マシンがVNET2に接続された仮想マシンと通信できるようにする必要があります。

このタスクを完了するには、Azureポータルにサインインし、Azureリソースを変更します。

正解:

You need to configure VNet Peering between the two networks. The questions states, "The solution must ensure that virtual machines connected to VNET1 can communicate with virtual machines connected to VNET2". It doesn't say the VMs on VNET2 should be able to communicate with VMs on VNET1. Therefore, we need to configure the peering to allow just the one-way communication.

1. In the Azure portal, type Virtual Networks in the search box, select Virtual Networks from the search results then select VNET1. Alternatively, browse to Virtual Networks in the left navigation pane.
2. In the properties of VNET1, click on Peerings.
3. In the Peerings blade, click Add to add a new peering.
4. In the Name of the peering from VNET1 to remote virtual network box, enter a name such as VNET1-VNET2 (this is the name that the peering will be displayed as in VNET1)
5. In the Virtual Network box, select VNET2.
6. In the Name of the peering from remote virtual network to VNET1 box, enter a name such as VNET2-VNET1 (this is the name that the peering will be displayed as in VNET2).

There is an option Allow virtual network access from VNET to remote virtual network. This should be left as Enabled.

7. For the option Allow virtual network access from remote network to VNET1, click the slider button to Disabled.

8. Click the OK button to save the changes.

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-network/virtual-network-manage-peering>

**質問: 50**

contosos.comという名前のAzure Active Directory (Azure AD) テナントとRG1という名前のリソースグループを含むSubscription1という名前のAzureサブスクリプションがあります。

contoso.comのRole1という名前のカスタムロールを作成します。

権限の委任にRole1を使用できる場所を特定する必要があります。

何を識別すべきですか？

- A. contoso.comのみ
- B. contoso.comおよびRG1のみ
- C. contoso.comおよびSubscription1のみ
- D. contoso.com、RG1、およびSubscription1

正解: ([正解を表示します](#))

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/role-based-access-control/custom-roles>

**質問: 51**

管理者がホームページアプリのサービスプランに誤って変更を加えないようにする必要があります。

このタスクを完了するには、Azureポータルにサインインします。

正解:

You need to configure a 'lock' for the app service plan. A read-only lock ensures that no one can make changes to the app service plan without first deleting the lock.

In the Azure portal, type App Service Plans in the search box, select App Service Plans from the search results then select Homepage. Alternatively, browse to App Service Plans in the left navigation pane.

In the properties of the app service plan, click on Locks.

Click the Add button to add a new lock.

Enter a name in the Lock name field. It doesn't matter what name you provide for the exam.

For the Lock type, select Read-only.

Click OK to save the changes.

**質問: 52**

Active Directory ドメインサービス (AD DS) ドメインと同期するAzureActiveDirectoryテナントがあります。

フォルダーとファイルを含むAzureファイル共有を作成する予定です。

Azureファイル共有と共有内のフォルダーにアクセス許可を割り当てるために使用できるIDストアはどれですか？回答するには、回答エリアで適切なオプションを選択してください。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

正解:

Answer is as image below.

質問: 53

技術的な要件を満たすには、storage1を暗号化する必要があります。どのキーボールドを使用できますか？

- A. KeyVault1のみ
- B. KeyVault2およびKeyVault3のみ
- C. KeyVault1およびKeyVault3のみ
- D. KeyVault1KeyVault2およびKeyVault3

正解: ([正解を表示します](#))

The storage account and the key vault must be in the same region and in the same Azure Active Directory (Azure AD) tenant, but they can be in different subscriptions.

Storage1 is in the West US region. KeyVault1 is the only key vault in the same region.

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/storage/common/customer-managed-keys-overview>

質問: 54

次の表に示す仮想ネットワークを含むAzureサブスクリプションがあります。

SpokeVNetSubnet0上のAzure仮想マシンは、オンプレミスネットワーク上のコンピューターと通信できません。

AzureファイアウォールをHubVNetに展開する予定です。

次の2つのルーティングテーブルを作成します。

\* RT1 :ネクストホップアドレスとしてAzureファイアウォールのプライベートIPアドレスを指すユーザー定義のルートが含まれます

\* RT2 :BGPルート伝播を無効にし、AzureファイアウォールのプライベートIPアドレスをデフォルトゲートウェイとして定義するSpokeVNetSubnet0とオンプレミスネットワーク間のトラフィックがAzureファイアウォールを通過することを確認する必要があります。

どのサブネットに各ルートテーブルを関連付ける必要がありますか？答えるには、適切なサブネットを正しいルートテーブルにドラッグします。各サブネットは、1回、複数回使用することも、まったく使用しないこともできます。コンテンツを表示するには、ペイン間で分割バーをドラッグするか、スクロールする必要がある場合があります。

注 :それぞれの正しい選択には1ポイントの価値があります。

正解:

質問: 55

必要に応じて、次のログイン資格情報を使用します。

ユーザー名を入力するには、[サインイン]ボックスにカーソルを置き、下のユーザー名をクリックします。

パスワードを入力するには、[パスワードの入力]ボックスにカーソルを置き、下のパスワードをクリックします。

Azureユーザー名 :User1-10598168@ExamUsers.com

Azureパスワード :Ag1Bh9 ! #Bd

以下の情報は、テクニカルサポートのみを目的としています。

ラボインスタンス :10598168

あなたの会社の開発者は、App10598168という名前のWebアプリを作成し、そのアプリを公開することを計画しています。

<https://www.contoso.com>。

次のタスクを実行する必要があります。

\* App10598168がAzureActive Directory (Azure AD)に登録されていることを確認します。

\* App10598168のパスワードを生成します。

このタスクを完了するには、Azureポータルにサインインします。

正解:

Step 1: Register the Application

1. Sign in to your Azure Account through the Azure portal.
2. Select Azure Active Directory.
3. Select App registrations.
4. Select New registration.
6. Click Register

Step 2: Create a new application secret

If you choose not to use a certificate, you can create a new application secret.

7 Select Certificates & secrets.

8. Select Client secrets -> New client secret.

9. Provide a description of the secret, and a duration. When done, select Add.

After saving the client secret, the value of the client secret is displayed. Copy this value because you aren't able to retrieve the key later. You provide the key value with the application ID to sign in as the application. Store the key value where your application can retrieve it.

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/develop/howto-create-service-principal-portal>

## 質問: 56

注 :この質問は、同じシナリオを提示する一連の質問の一部です。シリーズの各質問には、記載された目標を達成する可能性のある独自のソリューションが含まれています。一部の質問セットには複数の正しい解決策がある場合もあれば、正しい解決策がない場合もあります。

このセクションの質問に回答すると、その質問に戻ることはできません。その結果、これらの質問はレビュー画面に表示されません。

Azureサブスクリプションがあります。サブスクリプションには、Windows Serverを実行する50台の仮想マシンが含まれています

2012 R2またはWindows Server 2016。

仮想マシンにMicrosoft Antimalwareを展開する必要があります。

解決策：各仮想マシンに接続し、Windows機能を追加します。

これは目標を達成していますか？

A. はい

B. いいえ

正解: **B** ([コメントを发表する](#))

Microsoft Antimalware is deployed as an extension and not a feature.

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/security/fundamentals/antimalware>

質問: **57**

contoso.comという名前のAzure Active Directory (Azure AD)テナントを含むAzureサブスクリプションがあります。テナントには、次の表に示すユーザーが含まれています。

RG1という名前のリソースグループを作成します。

RG1のアクセス許可を変更できるユーザーと、RG1で仮想ネットワークを作成できるユーザーはどれですか。回答するには、回答領域で適切なオプションを選択します。

注：それぞれの正しい選択は1ポイントの価値があります。

正解:

質問: **58**

RG1という名前のリソースグループを含むAzureサブスクリプションがあり、サーバーレスRG1に10個の仮想マシン、仮想ネットワークVNET1、およびNSG1という名前のネットワークセキュリティグループ (NSG)を含むセキュリティグループがあります。ServerAdminsは、RDPを使用して仮想マシンにアクセスできます。

ServerAdminsのメンバーがアクセスを要求する場合、NSG1が最大60分間仮想へのRDP接続のみを行うようにする必要があります。

何を設定する必要がありますか？

A. an Azure Active Directory (Azure AD) Privileged identity Management (PIM) role assignment.

B. a just in time (JIT) VM access policy in Azure Security Center

C. an azure policy assigned to RG1.

D. an Azure Bastion host on VNET1.

正解: ([正解を表示します](#))

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/security-center/just-in-time-explained>

**質問: 59**

Azureでアプリを作成する複数の開発チームがあります。

チームごとに展開される標準の開発環境を作成することを計画しています。

開発環境全体にリソースロックを適用し、ロックが一貫した方法で適用されるようにするソリューションを推奨する必要があります。

推奨事項には何を含める必要がありますか？

- A. an Azure policy
- B. an Azure Resource Manager template
- C. a management group
- D. an Azure blueprint

正解: ([正解を表示します](#))

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/governance/blueprints/concepts/resource-locking>

**質問: 60**

次のリソースを含むAzureサブスクリプションがあります。

\* Subnet1およびSubnet2という名前の2つのサブネットを含むVNET1という名前の仮想ネットワーク。

\*プライベートIPアドレスのみを持ち、Subnet1に接続するVM1という名前の仮想マシン。  
インターネットからVM1へのリモートデスクトップ接続を確立できるようにする必要があります。

順番に実行する必要がある3つのアクションはどれですか？回答するには、適切なアクションをアクションのリストから回答エリアに移動し、正しい順序で並べます。

正解:

**質問: 61**

次の表に示すAzure Key Vaultを含むSub1という名前のAzureサブスクリプションがあります。  
Sub1では、次の構成を持つ仮想マシンを作成します。

- \* Name: VM1
- \* Size: DS2v2
- \* Resource group: RG1
- \* Region: West Europe
- \* Operating system: Windows Server 2016

You plan to enable Azure Disk Encryption on VM1.

In which key vaults can you store the encryption key for VM1?

- A. Vault1 or Vault3 only
- B. Vault1, Vault2, Vault3, or Vault4
- C. Vault1 only
- D. Vault1 or Vault2 only

正解: ([正解を表示します](#))

"Your key vault and VMs must be in the same subscription. Also, to ensure that encryption secrets don't cross regional boundaries, Azure Disk Encryption requires the Key Vault and the VMs to be co-located in the same region." <https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-machines/windows/disk-encryption-key-vault>

有効的な**AZ-500J**問題集はJPNTTest.com提供され、**AZ-500J**試験に合格することに役に立ちます！JPNTTest.comは今最新**AZ-500J**試験問題集を提供します。JPNTTest.com AZ-500J試験問題集はもう更新されました。ここで**AZ-500J**問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/AZ-500J-mondaishu> **497**問、**30%ディスカウント**、特別な割引コード: **JPNshiken**」

### 質問: 62

contoso.comという名前のAzure Active Directory (Azure AD) テナントがあり、Group1、Group2、およびGroup3という名前の3つのセキュリティグループと、次の表に示すユーザーが含まれています。

Group3はGroup2のメンバーです。

contoso.comで、次の設定を持つApp1という名前のエンタープライズアプリケーションを登録します。

所有者 :User1

ユーザーとグループ :Group2

次の展示に示すように、App1のプロパティを構成します。

次の各ステートメントについて、ステートメントがtrueの場合は、[はい]を選択します。それ以外の場合は、[いいえ]を選択します。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

正解:

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/manage-apps/assign-user-or-group-access-portal>

### 質問: 63

Windows Server2019を実行するVM1およびVM2という名前の2つの仮想マシンを含むAzureサブスクリプションがあります。

AzureAutomationに更新管理を実装しています。

Update1という名前の新しい更新デプロイメントを作成することを計画しています。

あなたはそのアップデートを確実にする必要があります！次の要件を満たしています。

\* VM1とVM2に更新を自動的に適用します。

\*新しいWindowsServer2019仮想マシンをUpdate1に自動的に追加します。

Update1には何を含める必要がありますか？

- A. メンバーシップタイプがダイナミックデバイスのセキュリティグループ
- B. 動的グループクエリ
- C. メンバーシップタイプが割り当てられているセキュリティグループ
- D. Kustoクエリ言語クエリ

正解: ([正解を表示します](#))

**質問: 64**

Azure ActiveDirectoryプレミアムプラン1テナントにリンクされたAzureサブスクリプションがあります。

Azure Active Directory (Azure AD) ID保護を実装することを計画しています。

ユーザーリスクポリシーとサインインリスクポリシーを構成できることを確認する必要があります。

あなたは最初に何をすべきですか？

- A. すべてのユーザー用にAzure ActiveDirectoryプレミアムプラン2ライセンスを購入します。
- B. すべてのユーザーをAzure Multi-Factor Authentication (MFA)に登録します。
- C. AzureADのセキュリティの既定値を有効にします。
- D. Azure SecurityCenterを標準階層にアップグレードします。

正解: ([正解を表示します](#))

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/authentication/tutorial-risk-based-sspr-mfa>

**質問: 65**

次の内容を含むFile1.yamlという名前のファイルがあります。

File1.yamlを使用して、container1という名前のAzureコンテナインスタンスを作成します。

Variable1とVariable2の値にアクセスできる場所を特定する必要があります。

何を識別すべきですか？回答するには、回答領域で適切なオプションを選択します。

注 :それぞれの正しい選択は1ポイントの価値があります。

正解:

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/container-instances/container-instances-environment-variables>

**質問: 66**

次の表に示すリソースを含むAzureサブスクリプションがあります。

User1はGroup1のメンバーです。Group1とUser2には、Vault1のKey Vault Contributorロールが割り当てられています。

2019年1月1日に、Vault1でシークレットを作成します。シークレットは展示に示されているように構成されます。 [展示]タブをクリックします。)

User2にはVault1へのアクセスポリシーが割り当てられます。ポリシーには次の構成があります。

\* Key Management Operations: Get, List, and Restore

\* Cryptographic Operations: Decrypt and Unwrap Key

\* Secret Management Operations: Get, List, and Restore

Group1 is assigned an access to Vault1. The policy has the following configurations:

\* Key Management Operations: Get and Recover

\* Secret Management Operations: List, Backup, and Recover

以下の各ステートメントについて、ステートメントが真である場合は「はい」を選択します。それ以外の場合は、「いいえ」を選択します。

正解:

#### 質問: 67

AzureSQLデータベースを使用するアプリがあります。

データベースに対してSQLインジェクション攻撃が開始された場合は、通知を受ける必要があります。

あなたは何をするべきか？

A. データベースの診断設定を変更します。

B. SQLヘルスチェックソリューションをAzureMonitorにデプロイします。

C. データベースのサーバーレベルの監査を有効にします。

D. データベースに対してAzure Defender forSQLを有効にします。

正解: ([正解を表示します](#))

#### 質問: 68

ネットワークには、Azure Active Directory (Azure AD) と同期するadatum.comという名前のオンプレミスのActiveDirectoryドメインが含まれています。

Azure ADテナントには、次の表に示すユーザーが含まれています。

次の展示に示すように、認証方法-adatum.comのパスワード保護設定を構成します。

次の各ステートメントについて、ステートメントがtrueの場合は、「はい」を選択します。それ以外の場合は、「いいえ」を選択します。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

正解:

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/authentication/howto-password-ban-bad-on-premises-deploy>

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/authentication/concept-password-ban-bad>

#### 質問: 69

Vault1という名前のAzure Key Vaultを含むAzureサブスクリプションがあります。

Vault1で、Secret1という名前のシークレットを作成します。

アプリケーション開発者は、Azure Active Directory (Azure AD) にアプリケーションを登録します。

アプリケーションがSecret1を使用できることを確認する必要があります。

あなたは何をすべきか？

- A. Azure ADで、ロールを作成します。
- B. Azure Key Vaultでキーを作成します。
- C. Azure Key Vaultで、アクセスポリシーを作成します。
- D. Azure ADで、Azure ADアプリケーションプロキシを有効にします。

正解: ([正解を表示します](#))

"You may need to configure the target resource to allow access from your application. For example, if you request a token to Key Vault, you need to make sure you have added an access policy that includes your application's identity. Otherwise, your calls to Key Vault will be rejected, even if they include the token" <https://docs.microsoft.com/en-us/azure/app-service/overview-managed-identity?tabs=dotnet>

#### 質問: 70

Azure Active Directory (Azure AD)のハイブリッド構成があります。Azure AD認証をサポートするように構成されたAzure SQL Databaseインスタンスがあります。

データベース開発者は、データベースインスタンスに接続し、社内のActive Directoryアカウントを使用して認証する必要があります。

開発者がMicrosoft SQL Server Management Studioを使用してインスタンスに接続できることを確認する必要があります。ソリューションは、認証プロンプトを最小限に抑える必要があります。どの認証方法をお勧めしますか？

- A. Active Directory - Password
- B. Active Directory - Universal with MFA support
- C. SQL Server Authentication
- D. Active Directory - Integrated

正解: **D** ([コメントを發表する](#))

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/sql-database/sql-database-aad-authentication-configure>

#### 質問: 71

注：質問は、同じ設定を表すいくつかの質問に含まれています。ただし、すべての質問には独特の結果があります。ソリューションが要件を満たしているかどうかを確認します。

あなたの会社には、weylindustries.comという名前の単一ドメインを持つActiveDirectoryフォレストがあります。また、同じ名前のAzure Active Directory (Azure AD)テナントもあります。ActiveDirectoryとAzureADテナントの統合を担当しました。Azure ADConnectをデプロイする予定です。

統合の戦略では、パスワードポリシーとユーザーログオンの制限が、Azure ADテナントに同期されるユーザーアカウントに影響を与え、必要なサーバーの数が削減されるようにする必要があります。

解決策 (Active Directory フェデレーションサービス (AD FS) とのフェデレーションの使用をお勧めします。

ソリューションは目標を達成していますか？

A. はい

B. いいえ

正解: **B** ([コメントを发表する](#))

A federated authentication system relies on an external trusted system to authenticate users. Some companies want to reuse their existing federated system investment with their Azure AD hybrid identity solution. The maintenance and management of the federated system falls outside the control of Azure AD. It's up to the organization by using the federated system to make sure it's deployed securely and can handle the authentication load.

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/hybrid/how-to-connect-pta>

質問: **72**

VM1 という名前の Azure 仮想マシンがあります。

Azure Security Center から、「仮想マシンにエンドポイント保護ソリューションをインストールする」という重要度の高い推奨事項を入手できます。

重要度の高い推奨の原因となっている問題を解決する必要があります。

あなたは何をすべきか？

A. Microsoft Antimalware 拡張機能を VM1 に追加します。

B. VM1 に Endpoint Protection 用の Microsoft System Center Security Management Pack をインストールします。

C. Network Watcher Agent for Windows 拡張機能を VM1 に追加します。

D. Microsoft Defender Advanced Threat Protection (Microsoft Defender ATP) へのオンボード VM1。

正解: ([正解を表示します](#))

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/security-center/security-center-endpoint-protection>

質問: **73**

次の表に示すキー コンテナーを含む Azure サブスクリプションがあります。

サブスクリプションには、次の表に示すユーザーが含まれています。

6 月 1 日に、次のアクションを実行します。

\* KeyVault1 から key1 という名前のキーを削除します。

\* シークレット 1 という名前のシークレットを KeyVault2 から削除します。

次の各ステートメントについて、該当する場合は [はい] を選択します。それ以外の場合は、[いいえ] を選択します。

正解:

**質問: 74**

sub1という名前のAzureサブスクリプションを含むGroup1という名前の管理グループがあります。Sub1のサブスクリプションIDは11111111-1234-1234-111111111111です。

Group1内のすべてのオブジェクトのタグを管理するためのアクセス許可を委任するカスタムAzureロールベースアクセス制御 (RBAC) ロールを作成する必要があります。

Role1の役割定義に何を含める必要がありますか？回答するには、回答領域で適切なオプションを選択します。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

正解:

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/role-based-access-control/resource-provider-operations>

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/role-based-access-control/custom-roles>

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/role-based-access-control/custom-roles-portal#step-5-assignable-scopes>

**質問: 75**

App1という名前のWebアプリとVault1という名前のAzureキーボールドを含むAzureサブスクリプションがあります。

Vault1にシークレットを保存してアクセスするようにApp1を構成する必要があります。

App1をどのように構成する必要がありますか？回答するには、回答領域で適切なオプションを選択します。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

正解:

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/app-service/overview-managed-identity?tabs=dotnet>

**質問: 76**

条件付きアクセスポリシーを実装しています。

ポリシーを構成して実装するには、既存のAzure Active Directory (Azure AD) のリスクイベントとリスクレベルを評価する必要があります。

次のリスクイベントのリスクレベルを識別する必要があります。

\*漏洩した資格情報を持つユーザー

\*非典型的な場所への移動は不可能

\*不審なアクティビティがあるIPアドレスからサインインする

リスクイベントごとにどのレベルを識別する必要がありますか？答えるには、適切なレベルを正しいリスクイベントにドラッグします。各レベルは、1回、複数回、またはまったく使用されません。コンテンツを表示するには、ペイン間で分割バーをドラッグするか、スクロールする必要があります。

注：それぞれの正しい選択には1ポイントの価値があります。

正解:

有効的な**AZ-500J**問題集はJPNTTest.com提供され、**AZ-500J**試験に合格することに役に立ちます！JPNTTest.comは今最新**AZ-500J**試験問題集を提供します。JPNTTest.com AZ-500J試験問題集はもう更新されました。ここで**AZ-500J**問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/AZ-500J-mondaishu> **497**問、**30%ディスカウント**、特別な割引コード: **JPNshiken**」

#### 質問: 77

KeyVault1という名前のAzureキーコンテナと、次の表に示す仮想マシンを含むAzureサブスクリプションがあります。

Key Vaultアクセスポリシーを設定して、ボリュームの暗号化のためにAzure Disk Encryptionへのアクセスを有効にします。

KeyVault1は、次の図に示すように構成されています。

次の各ステートメントについて、ステートメントがtrueの場合は[はい]を選択します。それ以外の場合は、[いいえ]を選択します。

注 :それぞれの正しい選択は1ポイントの価値があります。

正解:

#### 質問: 78

注 : 質問は、同じ設定を表すいくつかの質問に含まれています。ただし、すべての質問には独特の結果があります。ソリューションが要件を満たしているかどうかを確認します。

あなたの会社には、weylandindustries.comという名前の単一ドメインを持つActiveDirectoryフォレストがあります。また、同じ名前のAzure Active Directory (Azure AD)テナントもあります。ActiveDirectoryとAzureADテナントの統合を担当しました。Azure ADConnectをデプロイする予定です。

統合の戦略では、パスワードポリシーとユーザーログオンの制限が、Azure ADテナントに同期されるユーザーアカウントに影響を与え、必要なサーバーの数が削減されるようにする必要があります。

解決策 :パスワードハッシュ同期とシームレスSSOの使用をお勧めします。

ソリューションは目標を達成していますか？

A. はい

B. いいえ

正解: **B** ([コメントを发表する](#))

#### 質問: 79

次のリソースを含むAzureサブスクリプションがあります。

Microsoft以外のファイアウォールソフトウェアを実行し、仮想マシンからインターネットにすべてのアウトバウンドトラフィックをルーティングするネットワーク仮想アプライアンス (NVA)す

すべての仮想に対して有効になっているNVA Azure SecurityCenter標準層のファイアウォールルールを管理するスクリプトを含むAzure関数マシンAzureSentinelワークスペース

30台の仮想マシン

仮想マシンのセキュリティセンターで優先度の高いアラートが生成されると、Azure Sentinelでインシデントが作成され、NVAのファイアウォールルールを構成するためのスクリプトが開始されるようにする必要があります。

要件を満たすためにAzureSentinelをどのように構成する必要がありますか？答えるには、適切なコンポーネントを正しい要件にドラッグします。各コンポーネントは、1回使用することも、複数回使用することも、まったく使用しないこともできます。コンテンツを表示するには、分割バーをペイン間でドラッグするか、スクロールする必要がある場合があります。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

正解:

Reference:

[https://docs.microsoft.com/en-us/azure/sentinel/create-incident-from-alerts](https://docs.microsoft.com/en-us/azure/sentinel/create-incident-from-alert)

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/sentinel/connect-azure-security-center>

質問: 80

sql1という名前のAzureSQLデータベースを含むAzureサブスクリプションがあります。

sql1を監査する予定です。

監査ログの宛先を構成する必要があります。ソリューションは、次の要件を満たす必要があります。

Kustoクエリ言語を使用してイベントのクエリをサポートします。

管理作業を最小限に抑えます。

何を構成する必要がありますか？

- A. an event hub
- B. a storage account
- C. a Log Analytics workspace

正解: C ([コメントを发表する](#))

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/reports-monitoring/tutorial-log-analytics-wizard>

質問: 81

SQLという名前のAzureSQLデータベースロジックサーバーを含むAzureサブスクリプションがあります。VM1という名前のAzure仮想マシン。VM1はプライベートIPアドレスのみを使用します。

SQL1のファイアウォールと仮想ネットワークの設定を次の展示に示します。

VM1がSQL1に接続できることを確認する必要があります。ソリューションは、最小特権の原則を使用する必要があります。あなたは何をするべきか？

- A. 接続ポリシーをプロキシに設定します。
- B. 既存の仮想ネットワークを追加します。

- C. [Azureサービスとリソースにこのサーバーへのアクセスを許可する]を[はい]に設定します。  
D. 新しいファイアウォールルールを作成します。  
正解: ([正解を表示します](#))

**質問: 82**

You need to ensure that a user named user2-12345678 can manage the properties of the virtual machines in the RG1lod12345678 resource group. The solution must use the principle of least privilege.

To complete this task, sign in to the Azure portal.

正解:

Sign in to the Azure portal.

Browse to Resource Groups.

Select the RG1lod12345678 resource group.

Select Access control (IAM).

Select Add > role assignment.

Select Virtual Machine Contributor (you can filter the list of available roles by typing 'virtual' in the search box) then click Next.

Select the +Select members option and select user2-12345678 then click the Select button.

Click the Review + assign button twice.

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/role-based-access-control/role-assignments-portal?tabs=current>

**質問: 83**

Azure Active Directory (Azure AD) テナントとUser1という名前のユーザーを含むAzureサブスクリプションがあります。

テナントのアプリ登録設定は、次の図に示すように構成されています。

App1という名前のアプリをデプロイする予定です。

User1がApp1をAzure ADに登録できることを確認する必要があります。ソリューションでは、最小限の特権の原則を使用する必要があります。

User1にどのロールを割り当てる必要がありますか。

- A. サブスクリプションのアプリ構成データの所有者
- B. サブスクリプションの管理対象アプリケーションの貢献者
- C. Azure ADのクラウドアプリケーション管理者
- D. Azure ADのアプリケーション開発者。

正解: D ([コメントを發表する](#))

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/roles/delegate-by-task>

**質問: 84**

次の表に示すAzure仮想マシンがあります。

どの仮想マシンで更新管理を有効にできますか？

- A. VM2およびVM3のみ
- B. VM2、VM3、およびVM4のみ
- C. VM1、VM2、およびVM4のみ
- D. VM1、VM2、VM3、およびVM4
- E. VM1、VM2、およびVM3のみ

正解: ([正解を表示します](#))

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/automation/automation-update-management?toc=%2Fazure%2Fautomation%2Ftoc.json>

質問: 85

Admin1という名前のユーザーとRG1という名前のリソースグループを含むAzureサブスクリプションがあります。

Azure Monitorで、次の表に示すアラートルールを作成します。

Admin1は、RG1に対して次のアクションを実行します。

\* VNET1という名前の仮想ネットワークを追加します

\* Lock1という名前の削除ロックを追加します

Admin1のアクションの結果としてアラートをトリガーするルールはどれですか？回答するには、回答領域で適切なオプションを選択します。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

正解:

質問: 86

webapp1という名前のAzure Webアプリがあります。

Azure Repoを使用してwebapp1の継続的な展開を構成する必要があります。

最初に何を作成する必要がありますか？

- A. an Azure DevOps organization
- B. an Azure Application Insights service
- C. an Azure Storage account
- D. an Azure DevTest Labs lab

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 87

次の表に示す仮想マシンを含むAzureサブスクリプションがあります。

Azure Security Centerから、自動プロビジョニングをオンにします。

次の表に示す仮想マシンを展開します。

Log Analyticsエージェントはどの仮想マシンにインストールされていますか？

- A. VM3のみ

- B. VM1およびVM3のみ
- C. VM3およびVM4のみ
- D. VM1、VM2、VM3、およびVM4

正解: ([正解を表示します](#))

When automatic provisioning is On, Security Center provisions the Log Analytics Agent on all supported Azure VMs and any new ones that are created.

Supported Operating systems include: Ubuntu 14.04 LTS (x86/x64), 16.04 LTS (x86/x64), and 18.04 LTS (x64) and Windows Server 2008 R2, 2012, 2012 R2, 2016, version 1709 and 1803  
Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/security-center/security-center-enable-data-collection>

#### 質問: 88

注 :この質問は、同じシナリオを提示する一連の質問の一部です。シリーズの各質問には、記載された目標を達成する可能性のある独自のソリューションが含まれています。一部の質問セットには複数の正しい解決策がある場合もあれば、正しい解決策がない場合もあります。

このセクションの質問に回答すると、その質問に戻ることはできません。その結果、これらの質問はレビュー画面に表示されません。

Azure Active Directory (AzureAD)のハイブリッド構成があります。

仮想ネットワーク上にAzure HDInsightクラスターがあります。

オンプレミスのActive Directory資格情報を使用して、ユーザーがクラスターに対して認証できるようにする予定です。

計画された認証をサポートするように環境を構成する必要があります。

解決策 :オンプレミスデータゲートウェイをオンプレミスネットワークに展開します。

これは目標を達成していますか？

- A. はい
- B. いいえ

正解: ([正解を表示します](#))

Instead, you connect HDInsight to your on-premises network by using Azure Virtual Networks and a VPN gateway.

Note: To allow HDInsight and resources in the joined network to communicate by name, you must perform the following actions:

Create Azure Virtual Network.

Create a custom DNS server in the Azure Virtual Network.

Configure the virtual network to use the custom DNS server instead of the default Azure Recursive Resolver.

Configure forwarding between the custom DNS server and your on-premises DNS server.

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/hdinsight/connect-on-premises-network>

#### 質問: 89

新しいAzure Active Directory (Azure AD) テナントに関連付けられた新しいAzureサブスクリプションを作成します。

Portal Policyという名前のアクティブな条件付きアクセスポリシーを1つ作成します。ポータルポリシーは、Microsoft Azure Managementクラウドアプリへのアクセスを提供するために使用されます。

ポータルポリシーの条件設定は、「条件」表示に示されているように構成されます。【条件】タブをクリックします。）

ポータルポリシーのグラント設定は、グラント表示に示されているように構成されます。【付与】タブをクリックします。）

以下の各ステートメントについて、ステートメントが真である場合は「はい」を選択します。それ以外の場合は、「いいえ」を選択します。

注 :それぞれの正しい選択には1ポイントの価値があります。

正解:

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/conditional-access/location-condition>

#### 質問: 90

必要に応じて、次のログイン資格情報を使用します。

ユーザー名を入力するには、[サインイン]ボックスにカーソルを置き、下のユーザー名をクリックします。

パスワードを入力するには、[パスワードの入力]ボックスにカーソルを置き、下のパスワードをクリックします。

Azureユーザー名 :User1-10598168@ExamUsers.com

Azureパスワード :Ag1Bh9 ! #Bd

以下の情報は、テクニカルサポートのみを目的としています。

ラボインスタンス :10598168

インターネットからVM1という名前の仮想マシンへのRDP接続を許可するようにAzureを構成する必要があります。

このソリューションでは、VM1の攻撃対象領域を最小限に抑える必要があります。

このタスクを完了するには、Azureポータルにサインインします。

正解:

To enable the RDP port in an NSG, follow these steps:

Sign in to the Azure portal.

In Virtual Machines, select VM1

In Settings, select Networking.

In Inbound port rules, check whether the port for RDP is set correctly. The following is an example of the configuration:

Priority: 300

Name: Port\_3389

Port(Destination): 3389

Protocol: TCP

Source: Any

Destinations: Any

Action: Allow

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-machines/troubleshooting/troubleshoot-rdp-nsg-problem>

#### 質問: 91

Homepageという名前のAzureSQLデータベースの毎週のバックアップを構成する必要があります。バックアップは8週間保持する必要があります。

このタスクを完了するには、Azureポータルにサインインします。

正解:

You need to configure the backup policy for the Azure SQL database.

In the Azure portal, type Azure SQL Database in the search box, select Azure SQL Database from the search results then select Homepage. Alternatively, browse to Azure SQL Database in the left navigation pane.

Select the server hosting the Homepage database and click on Manage backups.

Click on Configure policies.

Ensure that the Weekly Backups option is ticked.

Configure the How long would you like weekly backups to be retained option to 8 weeks.

Click Apply to save the changes.

有効的な**AZ-500J**問題集はJPNTTest.com提供され、**AZ-500J**試験に合格することに役に立ちます！JPNTTest.comは今最新**AZ-500J**試験問題集を提供します。JPNTTest.com AZ-500J試験問題集はもう更新されました。ここで**AZ-500J**問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/AZ-500J-mondaishu> **497**問、**30%ディスカウント**、特別な割引コード: **JPNshiken**」

#### 質問: 92

ネットワークには、Azure Active Directory (Azure AD)と同期するadatum.comという名前のオンプレミスのActiveDirectoryドメインが含まれています。Azure AD Connectは、Server1という名前のドメインメンバーサーバーにインストールされます。

adatum.comドメインのドメイン管理者が同期オプションを変更できることを確認する必要があります。ソリューションは、最小特権の原則を使用する必要があります。

ドメイン管理者にどのAzureADロールを割り当てる必要がありますか？

A. セキュリティ管理者

B. グローバル管理者

C. ユーザー管理者

正解: ([正解を表示します](#))

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/hybrid/reference-connect-accounts-permissions>

質問: 93

Admin1という名前のユーザーを含むAzure Active Directory (Azure AD) テナントがあります。

Admin1には、アプリケーション開発者の役割が割り当てられています。

App1という名前のクラウドアプリを購入し、App1をAzure ADに登録します。

Admin1は、App1のトークン暗号化を有効にするオプションが利用できないことを報告しています。

Admin1がAzureポータルでApp1のトークン暗号化を有効にできることを確認する必要があります。

あなたは何をすべきか？

A. App1の証明書をアップロードします。

B. App1のAPI権限を変更します。

C. App1をエンタープライズアプリケーションとして追加します。

D. 管理者を割り当てます！クラウドアプリケーション管理者の役割。

正解: ([正解を表示します](#))

This is a tricky one because uploading a certificate is also required. However, the question states that the Token Encryption option is unavailable. This is because the app is not added as an enterprise application. When the app is added as an enterprise application, the Token Encryption option will be available. Then you can upload the certificate.

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/manage-apps/howto-saml-token-encryption>

質問: 94

VNET1およびVNET2という2つのAzure仮想ネットワークのネットワーク接続を構成していません。

次の要件を満たすには、仮想ネットワークにVPNゲートウェイを実装する必要があります。

\* VNET1には、BGPを使用する6つのサイト間接続が必要です。

\* VNET2には、BGPを使用する12のサイト間接続が必要です。

\*コストを最小限に抑える必要があります。

各仮想ネットワークに使用するVPNゲートウェイ (\$K1)はどれですか？答えるには、適切なSKUを正しいネットワークにドラッグします。各SKUは、1回、複数回、またはまったく使用できません。コンテンツを表示するには、ペイン間で分割バーをドラッグするか、スクロールする必要があります。

注 :それぞれの正しい選択には1ポイントの価値があります

正解:

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/vpn-gateway/vpn-gateway-about-vpngateways#gwsku>

質問: 95

You have an Azure subscription that contains the resources shown in the following table.

Transparent Data Encryption (TDE) is disabled on SQL1.

You assign policies to the resource groups as shown in the following table.

You plan to deploy Azure SQL databases by using an Azure Resource Manager (ARM) template.

The databases will be configured as shown in the following table.

For each of the following statements, select Yes if the statement is true. Otherwise, select No.

NOTE: Each correct selection is worth one point.

正解:

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/governance/policy/concepts/effects>

質問: 96

次の表に示すリソースを含む Azure サブスクリプションがあります。

サブスクリプションに対して Azure Defender を有効にする予定です。

Azure Defender を使用して保護できるリソースはどれですか？

- A. VM1 と VNET1 のみ
- B. VM1、VNET1、ストレージ 1、および Vault1
- C. VM1 と storage1 のみ
- D. VM1、ストレージ 1、および Vault1 のみ
- E. VM1、VNET1、およびストレージ 1 のみ

正解: B ([コメントを发表する](#))

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/security-center/azure-defender>

質問: 97

Azureサブスクリプションを含むMG1という名前の管理グループと、RG1という名前のリソースグループがあります。RG1には、VM1という名前の仮想マシンが含まれています。次の表に示すカスタムAzureロールがあります。

Role1の権限は、次の役割定義ファイルに示されています。

次の表に示すユーザーに役割を割り当てます。

次の各ステートメントについて、ステートメントがtrueの場合は、[はい]を選択します。それ以外の場合は、[いいえ]を選択します。注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

正解:

**質問: 98**

あなたの会社には、contoso.comという名前のAzure Active Directory (Azure AD)テナントに関連付けられているSub1という名前のAzureサブスクリプションがあります。

同社はApp1という名前のアプリケーションを開発しています。App1はAzureADに登録されています。

App1がアプリケーションユーザーに代わってAzureKeyVaultのシークレットにアクセスできることを確認する必要があります。

何を構成する必要がありますか？

- A. 管理者の同意なしの申請許可
- B. 管理者の同意なしに委任された権限
- C. 管理者の同意が必要な委任された権限
- D. 管理者の同意が必要なアプリケーションのアクセス許可

正解: ([正解を表示します](#))

Delegated permissions - Your client application needs to access the web API as the signed-in user, but with access limited by the selected permission. This type of permission can be granted by a user unless the permission requires administrator consent.

Incorrect Answers:

A, D: Application permissions - Your client application needs to access the web API directly as itself (no user context). This type of permission requires administrator consent and is also not available for public (desktop and mobile) client applications.

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/develop/quickstart-configure-app-access-web-apis>

**質問: 99**

注 :この質問は、同じシナリオを提示する一連の質問の一部です。シリーズの各質問には、記載された目標を達成する可能性のある独自のソリューションが含まれています。一部の質問セットには複数の正しい解決策がある場合もあれば、正しい解決策がない場合もあります。

このセクションの質問に回答すると、その質問に戻ることはできません。その結果、これらの質問はレビュー画面に表示されません。

Azure Security Centerを使用して、3つのAzureサブスクリプションの一元化されたポリシー管理を行います。

いくつかのポリシー定義を使用して、サブスクリプションのセキュリティを管理します。

3つのサブスクリプションすべてにポリシー定義をグループとして展開する必要があります。

解決策 :ポリシーイニシアチブと、リソースグループをスコープとする割り当てを作成します。

これは目標を達成していますか？

- A. いいえ
- B. はい

正解: **A** ([コメントを发表する](#))

**質問: 100**

Sub1という名前のAzureサブスクリプションがあります。

Azure Security Centerには、WF1という名前のワークフローの自動化があります。WF1は、User1という名前のユーザーに電子メールメッセージを送信するように構成されています。

Alertsという名前の配布グループに電子メールメッセージを送信するには、WF1を変更する必要があります。

WF1を変更するには何を使用する必要がありますか？

- A. Azure Application Insights
- B. Azure Monitor
- C. Azure Logic Apps Designer
- D. Azure DevOps

正解: [C \(コメントを發表する\)](#)

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/security-center/workflow-automation>

<https://docs.microsoft.com/en-us/learn/modules/resolve-threats-with-azure-security-center/6-exerciseconfigure-playbook>

**質問: 101**

Azureサブスクリプションのリソースへのアクセスを保護しています。

新しい会社のポリシーでは、サブスクリプション内のすべてのAzure仮想マシンで管理対象ディスクを使用する必要があると規定されています。

ユーザーが管理されていないディスクを使用する仮想マシンを作成できないようにする必要があります。

何をすべきですか？

- A. Azure Policy
- B. Azure Security Center
- C. Azure Monitor
- D. Azure Service Health

正解: [\(正解を表示します\)](#)

**質問: 102**

Azureリソースマネージャーテンプレートを使用して、同一に構成されたAzure仮想マシンの複数の展開を実行する予定です。各展開の管理者アカウントのパスワードは、異なるAzure Key Vaultにシークレットとして保存されます。

各展開中に適切なシークレットを含むキーボールドを指定するリソースIDを動的に構築する方法を識別する必要があります。Key Vaultの名前とシークレットの名前は、インラインパラメーターとして提供されます。

リソースIDの構築には何を使用する必要がありますか？

- A. キーボールドアクセスポリシー
- B. リンクされたテンプレート

C. パラメーターファイル

D. 自動化アカウント

正解: C ([コメントを發表する](#))

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/azure-resource-manager/templates/key-vault-parameter?tabs=azure-cli#reference-secrets-with-dynamic-id>

質問: 103

Azure Active Directory (Azure AD)にリンクされているAzureサブスクリプションがあります。テナントには、次の表に示すユーザーが含まれています。

ページ保護が無効に設定されているVault1という名前のAzureキーボールドがあります。Vault1には、次の表に示すアクセスポリシーが含まれています。

次の表に示すように、Vault1の役割の割り当てを作成します。

次の各ステートメントについて、ステートメントが真の場合は「はい」、それ以外の場合は「いいえ」を選択します。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

正解:

質問: 104

You need to create a new Azure Active Directory (Azure AD) directory named 12345678.onmicrosoft.com. The new directory must contain a new user named user1@12345678.onmicrosoft.com.

To complete this task, sign in to the Azure portal.

正解:

The first step is to create the Azure Active Directory tenant.

Sign in to the Azure portal.

From the Azure portal menu, select Azure Active Directory.

On the overview page, select Manage tenants.

Select +Create.

On the Basics tab, select Azure Active Directory.

Select Next: Configuration to move on to the Configuration tab.

For Organization name, enter 12345678.

For the Initial domain name, enter 12345678.

Leave the Country/Region as the default.

The next step is to create the user.

From the Azure portal menu, select Azure Active Directory.

Select Users then select New user.

Enter User1 in the User name and Name fields.

Leave the default option of Auto-generate password.

Click the Create button.

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/fundamentals/active-directory-access-create-new-tenant>

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/fundamentals/add-users-azure-active-directory>

#### 質問: 105

次の表に示すように、Azureサブスクリプションでリソースを作成します。

VNET1には、Subnet1およびSubnet2という名前の2つのサブネットが含まれています。Subnet1のネットワークIDは10.0.0.0/24です。Subnet2のネットワークIDは10.1.1.0/24です。

Contoso1901は、図に示すように構成されています。 [展示]タブをクリックします。)

次の各ステートメントについて、ステートメントがtrueの場合は[はい]を選択します。それ以外の場合は、[いいえ]を選択します。

注 :それぞれの正しい選択は1ポイントの価値があります。

正解:

#### 質問: 106

Azureサブスクリプションがあります。

Azure Active Directory (Azure AD) 特権ID管理(PIM)を有効にします。

管理者アカウントに対する会社のセキュリティポリシーには、次の条件があります。

\*アカウントは多要素認証 (MFA)を使用する必要があります。

\*アカウントは20文字の複雑なパスワードを使用する必要があります。

\*パスワードは180日ごとに変更する必要があります。

※アカウントはPIMで管理する必要があります。

過去90日間にパスワードを変更していない管理者に関するアラートを受け取ります。

生成されるアラートの数を最小限に抑える必要があります。

どのPIMアラートを変更する必要がありますか？

A. 役割は、アクティブ化のために多要素認証を必要としません。

B. 管理者は特権ロールを使用していません

C. 特権ID管理の外部で役割が割り当てられています

D. 特権ロールの潜在的な状態アカウント。

正解: (正解を表示します)

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/privileged-identity-management/pim-how-to-configure-security-alerts?tabs=new>

有効的なAZ-500J問題集はJPNTTest.com提供され、AZ-500J試験に合格することに役に立ちます！JPNTTest.comは今最新AZ-500J試験問題集を提供します。JPNTTest.com AZ-500J試験問題集はもう更新されました。ここでAZ-500J問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版の

アクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/AZ-500J-mondaishu> **497問、30%ディスカウント**、特別な割引コード: **JPNshiken**」

**質問: 107**

container1という名前のBLOBコンテナとApp1という名前のクライアントアプリケーションを含むAzureStorageアカウントがあります。

Azure Active Directory (Azure AD) 認証を使用して、container1へのApp1アクセスを有効にする必要があります。

あなたは何をすべきか？回答するには、回答領域で適切なオプションを選択します。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

正解:

Reference:

<https://azure.microsoft.com/en-in/blog/announcing-the-preview-of-aad-authentication-for-storage/>

<https://github.com/MicrosoftDocs/azure-docs/blob/master/articles/storage/common/storage-auth-aad-rbac-portal.md>

**質問: 108**

Azure Sentinelを使用して、疑わしい脅威を検出し、応答を自動化する分析ルールを作成する予定です。ルールにはどのコンポーネントが必要ですか？回答するには、回答で適切なオプションを選択します。注正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

正解:

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/sentinel/tutorial-detect-threats-custom>

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/sentinel/tutorial-respond-threats-playbook>

**質問: 109**

AzureStorageアカウントのセキュリティ問題のトラブルシューティングを行っています。

ストレージアカウントの診断ログを有効にします。診断ログを取得するには何を使用する必要がありますか？

- A. the Security & Compliance admin center
- B. SQL query editor in Azure
- C. File Explorer in Windows
- D. AzCopy

正解: ([正解を表示します](#))

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/storage/common/storage-analytics-logging?toc=%2fazure%2fstorage%2fblobs%2ftoc.json>

**質問: 110**

KeyVault10598168 Azureキーポータルに格納されているキーを使用して、rg1lod10598168n1 Azureストレージアカウントが暗号化されていることを確認する必要があります。

このタスクを完了するには、Azureポータルにサインインします。

正解:

Step 1: To enable customer-managed keys in the Azure portal, follow these steps:

1. Navigate to your storage account rg1lod10598168n1
2. On the Settings blade for the storage account, click Encryption. Select the Use your own key option, as shown in the following figure.

Step 2: Specify a key from a key vault

To specify a key from a key vault, first make sure that you have a key vault that contains a key.

To specify a key from a key vault, follow these steps:

4. Choose the Select from Key Vault option.
5. Choose the key vault KeyVault10598168 containing the key you want to use.
6. Choose the key from the key vault.

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/storage/common/storage-encryption-keys-portal>

質問: 111

Azure Container Registryに接続するAzure Kubernetes Service (AKS) クラスタを構成しています。

Azure Container Registryの認証には、自動生成されたサービスプリンシパルを使用する必要があります。

何を作成する必要がありますか？

- A. an Azure Active Directory (Azure AD) group
- B. an Azure Active Directory (Azure AD) role assignment
- C. an Azure Active Directory (Azure AD) user
- D. a secret in Azure Key Vault

正解: **B** ([コメントを发表する](#))

When you create an AKS cluster, Azure also creates a service principal to support cluster operability with other Azure resources. You can use this auto-generated service principal for authentication with an ACR registry. To do so, you need to create an Azure AD role assignment that grants the cluster's service principal access to the container registry.

Reference:

<https://docs.microsoft.com/bs-latn-ba/azure/container-registry/container-registry-auth-aks>

質問: 112

ContosoKey1という名前のAzureキーポータルを含むAzureサブスクリプションがあります。

次の表に示すように、ユーザーを作成してロールを割り当てます。

次のアクションを実行できるユーザーを特定する必要があります。

\* ContsosKey1の権限を委任します。

\* ContosoKey1へのネットワークアクセスを構成します。

どのユーザーを特定する必要がありますか？回答するには、回答領域で適切なオプションを選択します。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

正解:

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-gb/azure/key-vault/general/rbac-guide>

### 質問: 113

Admin1という名前のユーザーとVM1という名前の仮想マシンを含むAzureサブスクリプションがあります。VM1はWindowsServer 2019を実行し、Azure ResourceManagerテンプレートを使用してデプロイされました。VM1は、パブリックAzure Basic LoadBalancerのバックエンドプールのメンバーです。

Admin1は、Azure SecurityCenterのジャストインタイムVMアクセスブレードでVM1がサポート対象外としてリストされていることを報告します。

Admin1がVM1のジャストインタイム (JIT) VMアクセスを有効にできることを確認する必要があります。

あなたは何をすべきか？

- A. VM1の追加のパブリックIPアドレスを作成して構成します。
- B. 基本ロードバランサーをAzure標準ロードバランサーに置き換えます。
- C. Azure ActiveDirectoryプレミアムプラン1ライセンスをAdmin1に割り当てます。
- D. ネットワークセキュリティグループ (NSG)を作成して構成します。

正解: ([正解を表示します](#))

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/security-center/security-center-just-in-time?tabs=jit-config-asc%2Cjit-request-asc>

### 質問: 114

Azure AD Premium P2でAzureサブスクリプションを作成します。

Azure Active Directory (Azure AD) Privileged Identity Management (PIM)を使用してAzureロールを保護できることを確認する必要があります。

順番に実行する必要がある3つのアクションはどれですか？回答するには、適切なアクションをアクションのリストから回答エリアに移動し、正しい順序に並べます。

正解:

### 質問: 115

100台の仮想マシンを含みAzureSecurityCentを含むAzureサブスクリプションがあります。標準階層が有効になっています。

各仮想マシンの脆弱性スキャンを実行することを計画しています。

Azure Resource Managerテンプレートを使用して、脆弱性スキャナー拡張機能を仮想マシンにデプロイする必要があります。

仮想マシンへの拡張機能の展開を自動化するには、コードでどの2つの値を指定する必要がありますか？それぞれの正解は、解決策の一部を示しています。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

- A. ユーザーが管理IDを割り当てた
- B. KeyVault管理ストレージアカウントキー
- C. Azure Active Directory (Azure AD) ID
- D. システムによって割り当てられたマネージドID
- E. プライマリ共有キー
- F. ワークスペースID

正解: **A,C** ([コメントを發表する](#))

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/azure-arc/servers/onboard-service-principal>

質問: 116

20個のAzureサブスクリプションと、Group1という名前のセキュリティグループがあります。サブスクリプションは、ルート管理グループの子です。

各サブスクリプションには、RG1という名前のリソースグループが含まれています。

サブスクリプションごとに、RG1が次の要件を満たしていることを確認する必要があります。

\* Group1のメンバーには所有者の役割が割り当てられます。

\* RG1へのアクセス許可の変更は防止されます。

あなたは何をするべきか？回答するには、回答領域で適切なオプションを選択します。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

正解:

有効的な**AZ-500J**問題集はJPNTTest.com提供され、**AZ-500J**試験に合格することに役に立ちます！JPNTTest.comは今最新**AZ-500J**試験問題集を提供します。JPNTTest.com AZ-500J試験問題集はもう更新されました。ここで**AZ-500J**問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/AZ-500J-mondaishu> **497**問、**30%ディスカウント**、特別な割引コード: **JPNshiken**」